様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月 3日

部局等名	総務部	課かい名	行政総務課	推進責任者氏名	吉川　美香

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	物品等は、計画的に購入し無駄のない物品購入を行った。また、物品ごとにラベルした引き出しに入れて見やすい様に管理し 適切な在庫管理を行った。
	具体的内容	物品等は、計画的に購入し、適切な在庫管理を行います。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減に努めたが、業務の関係で実現できない時期があった。また、帰宅時にはPC、プリンター、コピーの電源や不要な照明等がないかチェックし、電気量の削減を心がけた。
	具体的内容	ノー残業デーの実行を徹底します。昼休みは消灯します。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ペーパーレス化の推進のため、印刷は、両面印刷・集約印刷・裏面の利用を基本とした。課共通の裏紙用・資源ごみ用・プラスチック用・燃えないゴミ用とそれぞれ箱を用意し分別を行い、週1の頻度でチェックを行い正しい分別方法への理解と資源の有効利用を図った。
	具体的内容	ペーパーレス化を推進します。印刷は、両面印刷・集約印刷・裏面の利用を基本とします。	

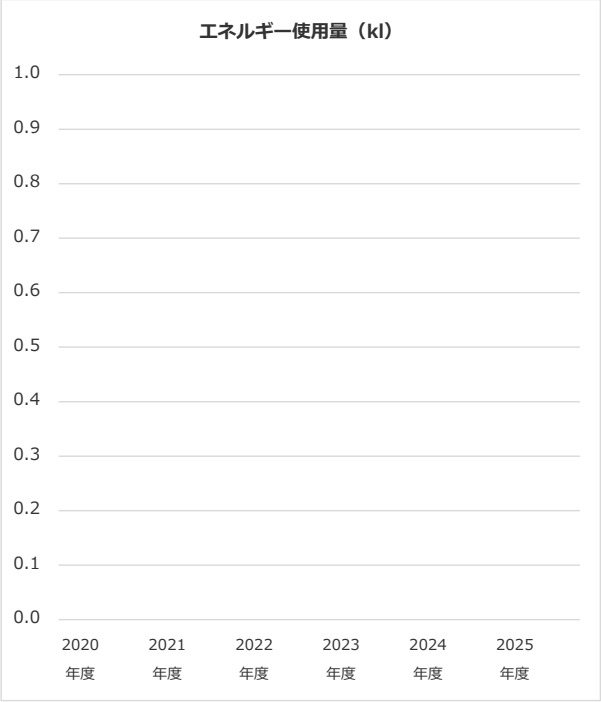
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月2日に実施（対象者１０名中１０名参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	6月2日に実施（対象者3名全員参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
･物品等は、計画的に購入し、無駄のない物品購入を行った。物品ごとにラベルした引き出しに入れて見やすい様に管理し、適切な在庫管理を行った。 ･ノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減に努めたが、業務の関係で実現できない時期があった。また、帰宅時にはPC、プリンター、コピーの電源や不要な照明等がないかチェックし、電気量の削減を心がけた。	･物品等は、在庫管理を適切に行い、計画的に購入し、無駄のない物品購入を引き続き行っていく。 ･業務の関係で実現できない時期があったノー残業デーの実施を推進し、時間外勤務の削減を行うことにより、エネルギー使用量の削減に努める。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月13日

部局等名	総務部	課かい名	職員課	推進責任者氏名	松岡　智紀

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	日頃から備品や消耗品の在庫管理、倉庫の整理整頓を行い、適正な数量を購入することができた。 ゴミ箱に分別表示を設定していることにより、適正なゴミの排出をすることが出来た。 引き続き、課全体として廃棄物の削減に取り組む。
	具体的内容	事務用品を計画的な管理と再利用を図る。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	各種配布資料については、可能な限り2UPで印刷し、枚数の削減に努めた。また、会計年度任用職員（全庁で1,000人程度）の年休付与に係る事務において、これまで各所属から出勤簿の写し（12枚）及び年休簿（1枚）の写しを紙ベースで提出を受けていたが、業務を見直し、各課で年休簿の作成をすることができるようにした。これにより、これらに係る紙資料は全て削減できた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報はなるべく電子化して共有します。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	貸与被服において、分類を考慮せずに購入数で見たところ、令和3年度が942個に対して令和4年度が818個と、前年と比較して▲124個となり13%の削減となった。これは主に既存在庫の整理・活用が功を奏したと考えられる。一方で、購入数は採用人数等により大幅に変動が見込まれるものでもあることから今後は購入数といった部分にフォーカスすることも再検討の必要があると考える。
	具体的内容	物品等は、計画的に購入し、適切な在庫管理を行います。主に被服購入について15%削減します。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

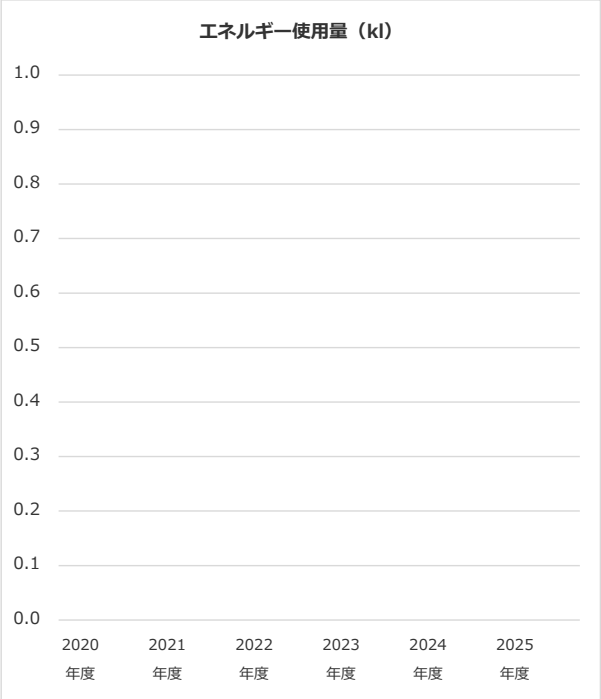
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	課員全員C-EMSの概要と当年度の「重点取組項目」等について共通認識を持つため令和4年6月開催の課内会議にてC-EMSの概要及び設定した目標に関する全体研修を実施した。
法令遵守確認研修	■ 実施	同上
新任・異動者研修	■ 実施	７月及び１０月付の転入職員に対して、資料をもとに説明を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月13日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課内会議でのC-EMS概要及び設定目標に関する全体研修を実施したことで、課員一人一人が各取組目標を意識した行動を実践し、着実かつ高いレベルの実績を出すことができ、全庁目標に寄与できたものと考える。	引き続き、課内会議や朝礼の機会を通じて、研修や意識共有を図り、課全体の組織的な取り組みでC-EMSを推進していく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年5月19日

部局等名	総務部	課かい名	市民自治推進課	推進責任者氏名	三浦　悦子

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	退庁時にごみ箱を確認することなどにより、ごみと資源物の分別を徹底し、廃棄物を削減した。
	具体的内容	ごみと資源物の分別を徹底することにより、廃棄物を削減する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デー（原則毎週水曜日）の推進や空調温度設定（夏季：25～28度、冬期18～20度）の配慮により、エネルギー使用量を削減した。
	具体的内容	ノー残業デー（原則毎週水曜日）の推進や空調温度設定（夏季：25～28度、冬期18～20度）の配慮により、エネルギー使用量を削減する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内打ち合わせ資料の一部をLOGOチャットで共有すること等のペーパレス化や両面印刷・裏紙使用を励行により、紙の使用枚数削減と有効利用に務めた。
	具体的内容	LOGOチャット活用によるペーパレス化や両面印刷・裏紙使用を励行により、紙の使用枚数削減と有効利用に努める。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

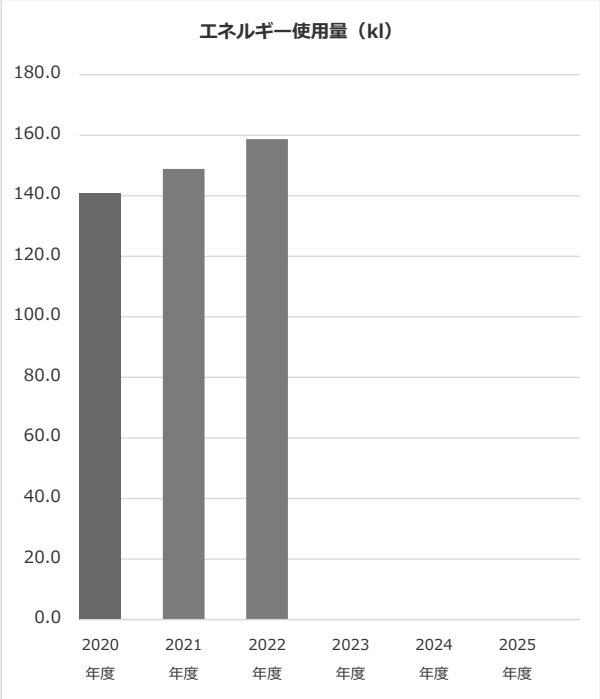
実績	前年度比　6.6% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼したが、未達成となった。新型コロナウイルス感染拡大の影響が落ち着いた事による施設利用者増加の影響（約27%増）を受けたと思われます。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	5457.0	5770.0	6151.5			
エネルギー使用量（kl）	140.8	148.9	158.7	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	5.7%	6.6%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	市民活動サポートセンター	計画	施設利用者へ照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	施設利用者へ照明利用の省エネ協力を依頼した。
2	地域集会施設	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼した。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月24日に実施（対象者10名中10名参加。）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月25日に実施（指定管理施設担当者２名が参加。）。 環境法令の遵守事項及び指定管理者へ作成を依頼する様式について確認した。
新任・異動者研修	（選択してください）	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月9日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
「廃棄物の削減」及び「資源の有効利用」については、日常業務において、各職員が意識しながら業務に取り組んだ。 また、指定管理施設とも取組みを共有した。	取組みを継続するにあたっては職員意識が重要であるため、引き続き注意喚起を図っていく。 また、省エネルギーについては、指定管理者とも協議を行いながら、より良い方法を引き続き検討する。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月2日

部局等名	総務部	課かい名	文書法務課	推進責任者氏名	大滝　朋宏

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	ファイル等や封筒等の事務用品について再利用できるものは繰り返し使用し、廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他事務用品は繰り返し使用する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議等で離席する際はノートパソコンのふたを閉じ、エネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは電源を切る。短時間離席時はノートパソコンのふたを閉じる。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	用途に合わせ、両面印刷・集約印刷が可能なものは両面印刷・集約印刷を、裏面利用で可能な資料については裏面印刷を徹底し、資源の削減に努めた。
	具体的内容	印刷は両面印刷・集約印刷。裏面利用を基本とする。	

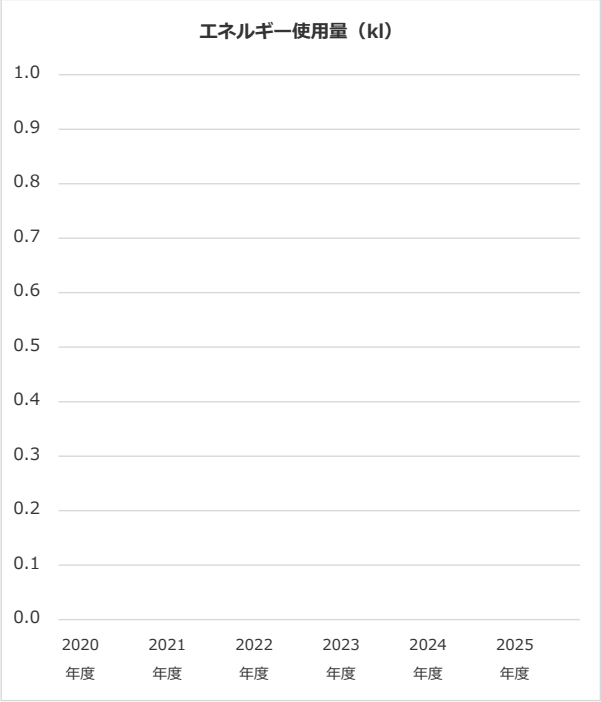
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	書面にて課内供覧を行い、全体共有を図った。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認し、取組目標を設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	書面にて課内供覧を行い、全体共有を図った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
個々が自覚を持ち行動した結果、目標としていたエネルギー使用量の削減、資源の有効活用、廃棄物の削減の各項目について、達成できている。	今後も朝礼等、様々な機会を通じ、職員の意識を醸成し、事務の効率化がエネルギー使用量の削減につながることを常に意識して、課題解決に努めていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 5 年 3 月 16 日

部局等名	総務部	課かい名	市民課	推進責任者氏名	小島 英博

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	個人情報関係の書類のシュレッダー処理については確実に行うことができた。紙ごみの分別については十分な周知ができていない部分もあったため、今後は紙ごみの分別を確実に行うことができるような対策を考える必要がある。
	具体的内容	個人情報関係の書類をシュレッダー処理して、資源化の推進を図る。また紙ごみの分別を推進し、焼却ごみの削減を図る。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	職員が印刷する物については必要な数を精査して余剰廃棄の無いように印刷を行った。また、ゴム印で記載内容を訂正する等の工夫をし、廃棄となる在庫の発生を防いだ。
	具体的内容	印刷物等の在庫管理の徹底と整理整頓された職場環境の維持を行い余剰在庫の発生を防ぐ。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議室の空調が過剰にならないよう、こまめに室内温度を調整した。今後もロゴチャットやメールを活用した議題の事前周知ができるよう努めていく。
	具体的内容	会議や打合せ等の時間短縮に努め、照明・空調に関しての省エネ・省資源化を図る。	

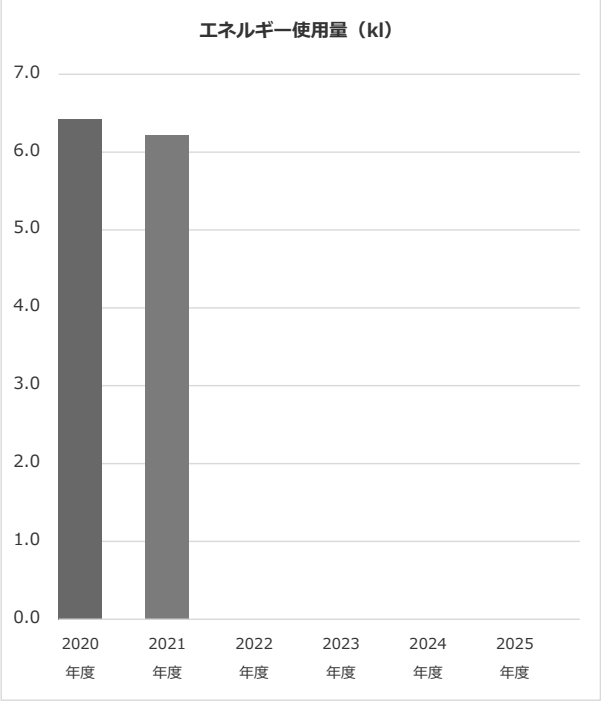
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 %	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	249.0	241.0				
エネルギー使用量(kl)	6.4	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	-3.2%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	香川駅前出張所	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	辻堂駅前出張所	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１６日開催の課長及び係長級の職員による会議にて令和４年度の取組目標設定について研修を行った。研修の内容を各担当内に周知をするよう指導した。
法令遵守確認研修	■ 実施	辻堂駅前及び香川駅前出張所についてフロン排出抑制法の概要について周知を行った。
新任・異動者研修	■ 実施	対象職員に係長及び所長より市民課の取組目標についての周知を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
オフィス行動ルールに掲げた目標は、数年前より継続して行動しているため、課全体の共通認識として浸透しており確実に実行されています。出張所についてもエネルギー管理を確実に実行できています。	今後もオフィス行動ルールに掲げる目標を継続し、成果を出していくことを目指します。出張所においてもエネルギー管理を徹底し、さらなる使用料の削減を目指します。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 5 年 3 月 16 日

	総務部	課かい名	市民課　辻堂駅前出張所	推進責任者氏名	星谷　尚央

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	個人情報関係の書類のシュレッダー処理については確実に行うことができた。また、紙ゴミの分別も適切に行い、焼却ゴミの削減を図ることができた。
	具体的内容	個人情報関係の書類をシュレッダー処理して、資源化の推進を図る。また紙ごみの分別を推進し、焼却ごみの削減を図る。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	職員が印刷する物については必要な数を精査し、本庁に請求する申請書等について余剰在庫を持たないよう計画的に請求するよう配慮した。
	具体的内容	印刷物等の在庫管理の徹底と整理整頓された職場環境の維持を行い余剰在庫の発生を防ぐ。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議室を使用する際は部屋の空調が過剰にならないよう、こまめに室内温度を調整した。また執務室についても適切な室温となるようこまめに空調を調整した。
	具体的内容	会議や打合せ等の時間短縮に努め、照明・空調に関しての省エネ・省資源化を図る。	

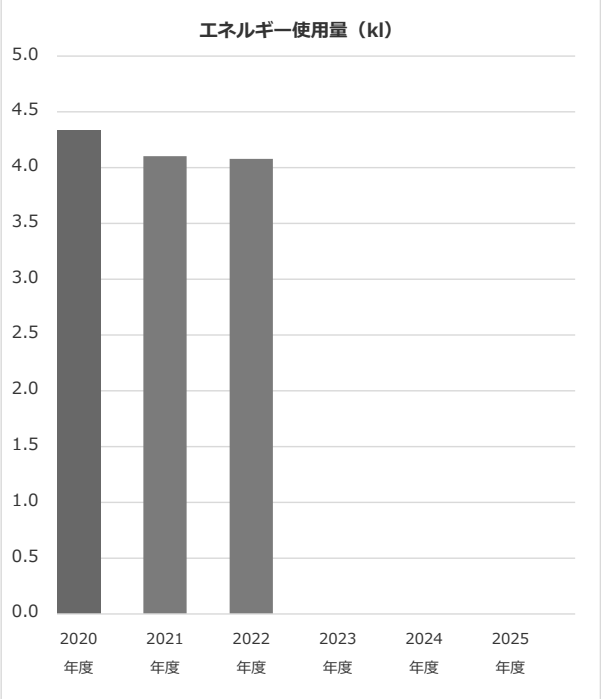
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　−0.6 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	クールビズや適切な冷暖房使用に努めたが、コロナの影響による非接触体温計やセルフレジの設置が使用量削減に歯止めをかけたと考察する。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	168.0	159.0	158.1			
エネルギー使用量（kl）	4.3	4.1	4.1	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	−5.4%	−0.6%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	辻堂駅前出張所	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１６日開催の課長及び係長級の職員による会議にて令和４年度の取組目標設定について研修を行った。研修の内容を各担当内に周知をするよう指導した。
法令遵守確認研修	■ 実施	フロン排出抑制法に基づいて空調設備の点検が必要である旨の周知を行った。
新任・異動者研修	■ 実施	対象職員に所長より市民課の取組目標についての周知を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
オフィス行動ルールに掲げた目標は、数年前より継続して行動しているため、課全体の共通認識として浸透しており確実に実行されています。出張所についてもエネルギー管理を確実に実行できています。	今後もオフィス行動ルールに掲げる目標を継続し、成果を出していくことを目指します。出張所においてもエネルギー管理を徹底し、さらなる使用料の削減を目指します。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 4 年 6 月 16 日

部局等名	総務部	課かい名	市民課　香川駅前出張所	推進責任者氏名	高橋　郷司

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	個人情報関係の書類のシュレッダー処理については確実に行うことができた。また、紙ゴミの分別も適切に行い、焼却ゴミの削減を図ることができた。
	具体的内容	個人情報関係の書類をシュレッダー処理して、資源化の推進を図る。また紙ごみの分別を推進し、焼却ごみの削減を図る。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	職員が印刷する物については必要な数を精査し、本庁に請求する申請書等について余剰在庫を持たないよう計画的に請求するよう配慮した。
	具体的内容	印刷物等の在庫管理の徹底と整理整頓された職場環境の維持を行い余剰在庫の発生を防ぐ。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議室を使用する際は部屋の空調が過剰にならないよう、こまめに室内温度を調整した。また執務室についても適切な室温となるようこまめに空調を調整した。
	具体的内容	会議や打合せ等の時間短縮に努め、照明・空調に関しての省エネ・省資源化を図る。	

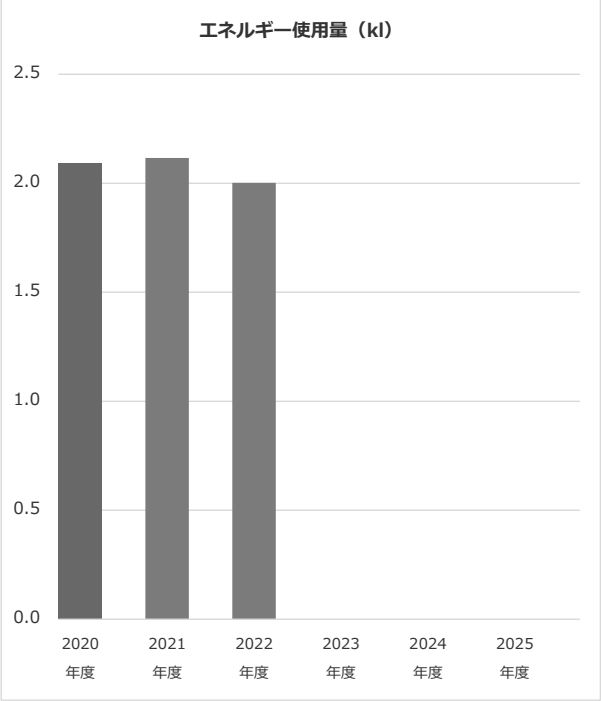
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 ▲5.4 %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	対前年度比5.4%削減できた理由としては、地球温暖化問題を自分事として捉え、環境に配慮した施設運営を推進したため。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	81.0	82.0	77.6			
エネルギー使用量（kl）	2.1	2.1	2.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	1.2%	-5.4%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	香川駅前出張所	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１６日開催の課長及び係長級の職員による会議にて令和４年度の取組目標設定について研修を行った。研修の内容を各担当内に周知をするよう指導した。
法令遵守確認研修	■ 実施	フロン排出抑制法に基づいて空調設備の点検が必要である旨の周知を行った。
新任・異動者研修	■ 実施	対象職員に所長より市民課の取組目標についての周知を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
オフィス行動ルールに掲げた目標は、数年前より継続して行動しているため、課全体の共通認識として浸透しており確実に実行されています。出張所についてもエネルギー管理を確実に実行できています。	今後もオフィス行動ルールに掲げる目標を継続し、成果を出していくことを目指します。出張所においてもエネルギー管理を徹底し、さらなる使用料の削減を目指します。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 4 年 6 月 16 日

部局等名	総務部	課かい名	市民課　ハマミーナ出張所	推進責任者氏名	東海林　国重

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	個人情報関係の書類のシュレッダー処理については確実に行うことができた。また、紙ゴミの分別も適切に行い、焼却ゴミの削減を図ることができた。
	具体的内容	個人情報関係の書類をシュレッダー処理して、資源化の推進を図る。また紙ごみの分別を推進し、焼却ごみの削減を図る。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	職員が印刷する物については必要な数を精査し、本庁に請求する申請書等について余剰在庫を持たないよう計画的に請求するよう配慮した。
	具体的内容	印刷物等の在庫管理の徹底と整理整頓された職場環境の維持を行い余剰在庫の発生を防ぐ。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議室を使用する際は部屋の空調が過剰にならないよう、こまめに室内温度を調整した。また執務室についても適切な室温となるようこまめに空調を調整した。
	具体的内容	会議や打合せ等の時間短縮に努め、照明・空調に関しての省エネ・省資源化を図る。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

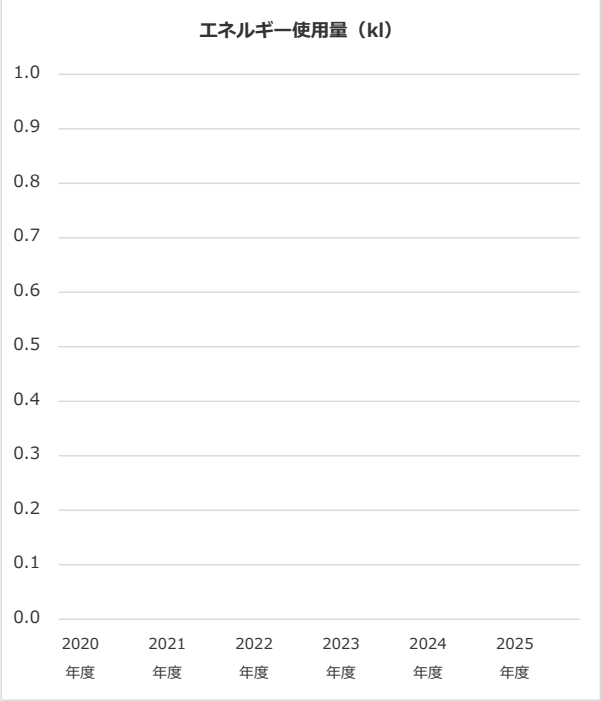
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１６日開催の課長及び係長級の職員による会議にて令和４年度の取組目標設定について研修を行った。研修の内容を各担当内に周知をするよう指導した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	対象職員に所長より市民課の取組目標についての周知を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
オフィス行動ルールに掲げた目標は、数年前より継続して行動しているため、課全体の共通認識として浸透しており確実に実行されています。出張所についてもエネルギー管理を確実に実行できています。	今後もオフィス行動ルールに掲げる目標を継続し、成果を出していくことを目指します。出張所においてもエネルギー管理を徹底し、さらなる使用料の削減を目指します。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月16日

部局等名	総務部	課かい名	小出支所	推進責任者氏名	柳下　元邦

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品の購入は計画的に無駄なく必要最低限に留めた。また使用できるものは再利用に努めた。 執務室内のごみの分別については、さらに職員の意識を高めていきたい。
	具体的内容	事務用品は計画的に購入し、適切に在庫管理を行い、可能な限り再利用を図る。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	前年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止の影響による貸館の利用減、また電気料の高騰もあり厚着等で工夫し適切な室温管理の実施及びパソコン等の節電、定時退庁の実行等によりエネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	施設の適切な室温管理及びOA機器の節電等を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	両面印刷や使用済用紙の裏面利用の徹底に努めた。また、窓口マニュアル等の共有化を図っている。
	具体的内容	印刷物等については、適正部数を見直すなど削減を図る。また、裏紙再利用ボックスを利用し、紙の再利用を徹底する。	

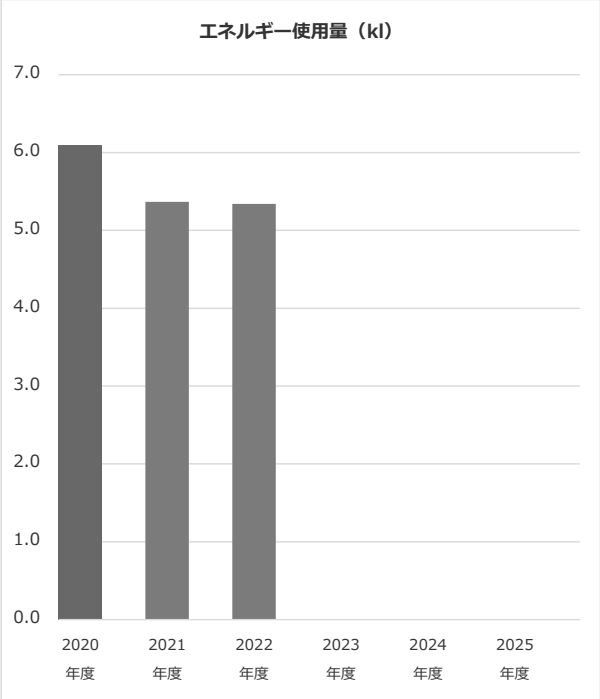
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　−0.5 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	前年度に比べエネルギー使用量の削減はできたが、新型コロナの収まりと共に会議室等の利用も増え、さらに猛暑による空調の稼働率も上がったことにより目標は達成できなかった。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	236.0	208.0	207.0			
エネルギー使用量（kl）	6.1	5.4	5.3	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	−11.9%	−0.5%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	小出支所	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	各部屋に省エネ協力の掲示を行い、空調の温度設定は職員が管理するよう徹底した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月31日に実施（対象者6名全員参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月31日に実施（対象者6名全員参加）。 支所において環境法令に該当するフロン排出抑制法及び浄化槽法について周知した。
新任・異動者研修	■ 実施	5月31日に実施（対象者6名全員参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
電気料の高騰の影響もあり、職員の環境意識も高まり適切な室温管理及び節電を徹底することができた。また、資源の有効利用及び廃棄物の削減についても各自積極的に取り組むことができた。	引き続き環境に関するニュースや他の職場の現状等を職員で情報共有し、各自が自発的に環境に配慮し、業務に取り組めるよう研修等の機会を作っていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月17日

部局等名	総務部	課かい名	斎場	推進責任者氏名	平野　茂

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	計画的に必要最低限の購入に留め、使用できるものは再利用に努めた。分別については、継続していく。
	具体的内容	事務用品は、適切に在庫管理を行い、可能な限り再利用を図る。執務室内のごみの分別を徹底する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	施設の節電・エネルギー使用量の削減に努めた。引き続き取り組みを継続していく。
	具体的内容	施設の適切な室温管理及びこまめな節電等を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	印刷物について、両面印刷や裏紙利用の利用を進めた。引き続き取り組みを継続していく。
	具体的内容	印刷物等については、部数を見直すなど削減を図る。また、裏紙再利用ボックスを利用し、紙の再利用を徹底する。	

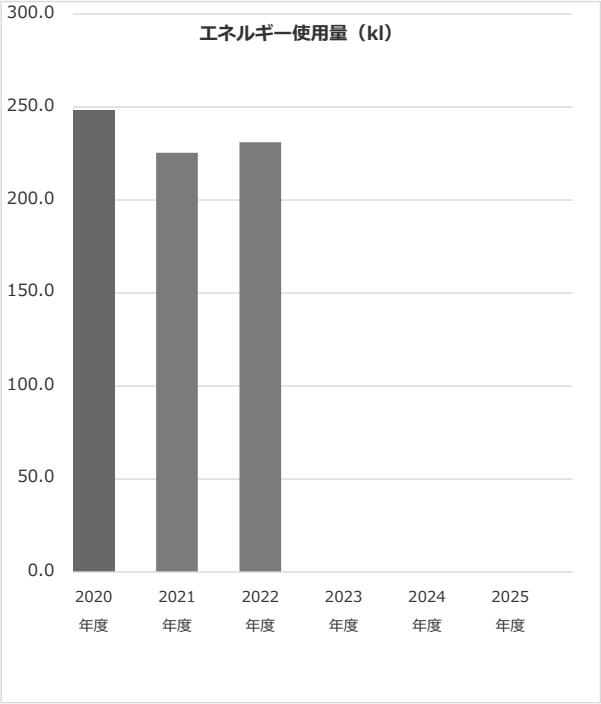
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　2.5% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	前年度に比べ火葬件数の増加及び猛暑による空調の稼働率も上がったことにより目標は達成できなかった。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	9613.0	8739.0	8957.0			
エネルギー使用量（kl）	248.0	225.5	231.1	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	-9.1%	2.5%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	斎場	計画	利用者に空調、照明利用の省エネルギーの取り組みへの協力を依頼する。
		実績	省エネ協力の掲示を行い、空調の温度設定は職員が管理するよう徹底した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月24日、25日に分けて実施（対象者5名全員）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月24日、25日に分けて実施（対象者5名全員）。 環境法令に該当するフロン排出抑制法及び大気汚染防止法について周知した。
新任・異動者研修	■ 実施	5月24日、25日に分けて実施（対象者5名）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
電気料及び燃料費の高騰の影響もあり、従事職員の環境意識が高まり、適切な室温管理、エネルギー使用の適正利用の取り組みを徹底することができた。また、、資源の有効利用や、廃棄物の削減の取り組みについても継続して実施てきた。	引き続き、環境に配慮して、継続して節電･省エネルギーの取り組みを進めていく。